

食品ロスの実態と削減への取り組み

～事業者と消費者は何をすべきか～

講演内容

- 食品ロスとは
 - ・SDGs と食品ロス
 - ・食品表示法と期限表示
 - ・食品リサイクル法で決められていること
- 食品ロスの実態
 - ・事業系と家庭系、どちらの何が多い
- 食品ロス削減へ向けて
 - ・行政の取り組み
 - ・事業者の取り組み
- 消費者ができること



講師

消費者問題研究所 代表
食品問題評論家、食アドバイザー

かき た たつ や
垣田 達哉 氏

1953年岐阜市生まれ。横浜市在住。77年慶應義塾大学商学部卒業。97年独立し、消費者問題研究所代表。04年、学校給食用食材の安心安全を確保するための協力者会議委員に任命され『学校給食のための食品「安全・安心」マニュアル』（全国学校給食連合会）の執筆者の一人として参加。食品問題のプロフェッショナル。放射能汚染、中国食品、O157、鳥インフルエンザ問題などの食の安全や、食育、食品表示問題の第一人者として、テレビ、新聞、雑誌、講演などで活躍する。生鮮食品の実態や自給率問題、健康食品などの加工食品、食品表示偽装、JAS法の品質表示、食品衛生法の添加物や栄養表示、景品表示法の不当表示といった食品関連だけでなく、POSシステム、物流システム、バーコードシステムにも精通している。「ビートたけしのTVタックル」「そうだったのか！学べるニュース」「世界一受けたい授業」「はなまるマーケット」「クローズアップ現代」「ひるおび」「ミヤネ屋」など、テレビでもおなじみの食の安全の探求者。

■日時 **令和5年1月23日(月) 15:30~17:00**

■会場 **松風閣**

■定員 **80名(先着順)**

■受講料 **無料**

※定員になり次第締め切らせていただきますので、下記申込書にご記入のうえ、お早めにお申込み下さい。尚、お申し込みに対するお返事は致しませんが、定員に達してお断りする場合はご連絡いたします。

※実施に当たりましては、会場の換気・ソーシャルディスタンスに配慮した配席・消毒用アルコールの設置、関係者の手洗い・マスク着用の徹底等、出席者の感染防止に努めて参ります。ご出席いただきます皆様方におかれましても、個々の体調管理(ご自宅での検温等)、また、当日のマスク着用にご理解、ご協力をお願い申し上げます。

※開催日までの状況の変化により、中止または延期とさせていただくこともありますのでご承知おき下さい。その際、お申込みいただきました皆様には改めて連絡させていただきます。

〈お問合わせ〉(公社) 藤枝法人会事務局 TEL : 054-643-8410

キリトリ不要

藤枝法人会行き

FAX **645-1310**

×切 1/13

1/23 (月)「食品ロスの実態と削減への取り組み」受講申込書

会社名 (法人の方のみご記入下さい)			
参加者名		参加者名	
TEL		FAX	

※申込書にご記入いただきました情報は、適切な管理を図り本セミナーに関する連絡の目的のみに使用します。